

目 次
第1号（2月5日）

告 示	1
応招議員	1
議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	2
欠席議員	2
事務局職員出席者	3
説明のため出席した者の職氏名	3
開 会	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
町長提出第1号議案	4
閉 会	7
署 名	8

津和野町告示第1号

平成26年第1回津和野町議会臨時会を次のとおり招集する

平成26年1月28日

津和野町長 下森 博之

- 1 期 日 平成26年2月5日
2 場 所 津和野町役場日原第2庁舎議場

○開会日に応招した議員

京村まゆみ君	村上 英喜君
板垣 敬司君	竹内志津子君
道信 俊昭君	岡田 克也君
三浦 英治君	青木 克弥君
斎藤 和巳君	河田 隆資君
川田 剛君	小松 洋司君
米澤 宏文君	後山 幸次君
沖田 守君	滝元 三郎君

○応招しなかった議員

平成 26 年 第 1 回 (臨時) 津 和 野 町 議 会 会 議 録 (第 1 日)
平成 26 年 2 月 5 日 (水曜日)

議事日程 (第 1 号)

平成 26 年 2 月 5 日 午前 9 時 00 分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 町長提出第 1 号議案 平成 25 年度津和野町一般会計補正予算 (第 8 号)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 町長提出第 1 号議案 平成 25 年度津和野町一般会計補正予算 (第 8 号)
-

出席議員 (16 名)

1 番 京村まゆみ君	2 番 村上 英喜君
3 番 板垣 敬司君	4 番 竹内志津子君
5 番 道信 俊昭君	6 番 岡田 克也君
7 番 三浦 英治君	8 番 青木 克弥君
9 番 斎藤 和巳君	10 番 河田 隆資君
11 番 川田 剛君	12 番 小松 洋司君
13 番 米澤 宏文君	14 番 後山 幸次君
15 番 沖田 守君	16 番 滝元 三郎君

欠席議員 (なし)

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

局長 和田 京三君

説明のため出席した者の職氏名

町長	下森 博之君	副町長	島田 賢司君
教育長	本田 史子君	参事	長嶺 雄二君
総務財政課長	福田 浩文君	建設課長	田村津与志君
教育次長	世良 清美君			

午前9時00分開会

○議長（滝元 三郎君） それでは、改めましておはようございます。

昨日は、立春ということでございましたけれども、二、三日前はまさに春のような陽気でしたが、このまま春になるわけではないというふうに思っておりましたが、あんのじょう、昨日から全国的に、また、真冬に逆戻りというところでございます。春が待ち遠しいこのごろでございます。

本日は、平成26年第1回津和野町議会臨時会が招集されましたところ、皆様方にはお揃いでお出かけをいただきましてありがとうございます。

ただいまの出席議員数は全員であります。定足数に達しておりますので、平成26年第1回臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（滝元 三郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名。会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、3番、板垣敬司君、4番竹内志津子君を指名いたします。

日程第2. 会期の決定

○議長（滝元 三郎君） 続きまして、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りをいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思っております。これに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（滝元 三郎君） 御異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

日程第3. 議案第1号

○議長（滝元 三郎君） 続きまして、日程第3、議案第1号平成25年度津和野町一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

執行部より提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（下森 博之君） 皆様、おはようございます。本日は、臨時議会の招集をお願いいたしましたところ、皆様方にはお揃いで御出席を賜りまして、まことにありがとうございました。

早速でございますが、今臨時議会に提案をいたします案件は、補正予算案件1件でございます。慎重審議を賜り、可決賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

議案第1号平成25年度津和野町一般会計補正予算（第8号）についてでございますが、歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,150万円を追加し、歳入歳出予算の総額を100億5,783万6,000円とするものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明を申し上げます。よろしくお願いいたします。

○議長（滝元 三郎君） 総務財政課長。

○総務財政課長（福田 浩文君） それでは、議案第1号を御説明いたします。

まず、4ページをお開きください。第2表地方債補正の変更でございます。災害復旧事業債を640万増額補正をしております。

それでは、歳出のほうから御説明をいたしますので、12ページをお開きください。また、お手元のほうに補正予算の概要資料を用意いたしておりますので、あわせて御参照いただければというふうに思っております。

まず、土木総務費でございます。旅費といたしまして、島根県からの派遣職員の赴任に伴います旅費の確定額としまして13万1,000円を計上をしております。

1枚めくっていただきまして、災害復旧費でございます。

まず、現年農地農業用施設災害復旧費の旅費といたしまして、国庫補助率の増嵩申請手続に係る職員旅費といたしまして36万3,000円の計上をしております。

それから、現年林道災害復旧費の工事請負費といたしまして、8月24日の災害に伴う林道4路線の災害復旧工事といたしまして2,684万3,000円、また、7月28日の災害に伴います林道4路線の災害復旧工事といたしまして2,904万5,000円、合わせまして5,588万8,000円を計上をしております。

1枚めくっていただきまして、現年公共土木施設災害復旧費の委託料といたしまして、災害復旧工事施工に伴います残土処理場開設のための測量設計業務委託料といたしまして345万6,000円を計上をしております。

それでは、歳入を御説明いたしますので、10ページのほうへお戻りください。

まず、地方交付税でございますが、このたびの補正におきまして特別交付税500万円を計上をしております。

次に、県支出金でございますが、災害復旧費補助金としまして、豪雨災害に伴います林道の災害復旧費補助金5,010万円を計上をしております。

最後に、町債でございますけれども、災害復旧債の農林水産業施設災害復旧債といたしまして、豪雨災害に伴います農林水産業施設林道でございますが、補助災害復旧事業としまして640万円を計上をしております。

以上でございます。

○議長（滝元 三郎君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。3番、板垣君。

○議員（3番 板垣 敬司君） 今回の補正は、さきの災害ということでありまして、林道を合わせて8路線ということで、その路線の箇所というか、路線名というか、そういったことをちょっとお聞かせいただきたいということが1点と、あと、災害復旧工事施工に伴う残土処理場の測量設計ということで、これについては、既に、あの場所だとか、この場所だとかというようなことで、お話は少し伺ってはおりますけれども、既に、その場所がこの委託料に伴って全て終了し、処理がこの後、いつごろからできるのか。そして、その場所はどの程度の処理が、量としてどのぐらいの量ができるのか、その辺についてお聞かせをいただきたいと思います。

○議長（滝元 三郎君） 建設課長。

○建設課長（田村津与志君） それでは、御質問にお答えをさせていただきます。

まず、最初の御質問であります。路線の関係ですが、まずは、激甚災害のほうでございますが、この4路線が耕田内美線、それから、笹山山入線、長エゴ線、嘉年坂線。耕田内美線の関係は、和田のところから入りかけて100メートルのところまで崩れております。それから、笹山山入の関係は、山入から寺田に抜けたあたりであります。3カ所ございます。それから、長エゴの関係は、森野坂線、前の県道の入りかけから50メートルぐらいの所が被災しております。それから、嘉年坂線、これは途中の所で2カ所被災をしております。路線としては4路線であります。

それから次に、通常の災害、8月の災害であります。笹山山入線、激甚でもありましたが8月もあったということでございます。それから、火の谷分谷線、商人川のところまで被災があります。それと、柳二俣線、現在通行どめになっておりますが、柳から鹿谷側、鹿谷に近いあたりの所で、今、通行どめになっております。それと、三子山支線、日浦東から入ってまいります。そのあたりで1カ所ということで4路線でございます。実際のところは、笹山山入がダブっておりますので、7路線ということになります。

それから次に、残土処理場の関係でございます。一応今回、予算要求させていただいております場所については、吹野のところでございます。中曾野の十字路がありますが、あそここのところの山に鉄塔がありまして、鉄塔から上流側に土を落として残土処理場としたいというふうに、今、計画をしております。

今後、測量をします。まだ、実際のところの数量としては出ておりませんが、1万立米ぐらい入るのではなかろうかというふうに考えております。このあたりの数字は、実測をして、具体的に数字が出てまいりますのでかわる場合がございます。

この残土処理場だけで足るかといいますと、町であれば何とかできるのではないかと思っております。ただ、吹野の関係でいいますと、吹野溢とか吹野川の沿線、それと、絵師線のところですね。このあたりのところ、道が狭いので、現実、運び出して、そこ

の今の残土処理場に持ってくるのがいいのか。それとも、その流域の中で、今工作してないところに置いたほうがいいのか。そのあたりのところは、ちょっと今後検討しようというふうなことにしております。といいますのが、路線がかなり狭い、幅員が狭いということなので、それで走ることによってその道を傷めてもいけませんし、逆に、近いほうが工費も下がるというふうなことで、今後、一応、吹野のほうで準備はしておりますが、その辺のところ、臨機応変に対応したいなと思っております。

特に、町だけでなく、今後、予想されるのが治山の関係で、治山事業もございませので、その辺も合わせて考えないと、町だけではなかなか済まないということで、そのあたりは県とも調整をしながら対応したいと思っております。

○議長（滝元 三郎君） ほかにございますか。ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（滝元 三郎君） ありませんので、以上で質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。まず、本案件に反対者の発言を許します。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（滝元 三郎君） 次に、本案件に賛成者の発言を許します。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（滝元 三郎君） 討論なしと認めます。

これより、議案第1号を採決いたします。本案件を原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（滝元 三郎君） 起立全員であります。したがって、議案第1号平成25年度津和野町一般会計補正予算（第8号）は原案のとおり可決されました。

○議長（滝元 三郎君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。平成26年第1回津和野町議会臨時会を閉会いたします。お疲れでございました。

午前9時14分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

年 月 日

議 長

署名議員

署名議員